

事業報告書

とやま まちづくり 市民討議会 2017

主催 富山市・公益社団法人富山青年会議所

[作成]

富山市

公益社団法人富山青年会議所
65周年記念特別委員会

2017年 8月

目 次

I 事業概要

- 1 本報告書の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
- 2 「とやま まちづくり市民討議会 2017」開催に至る経緯・・・・・・ P3
- 3 「とやま まちづくり市民討議会 2017」開催概要・・・・・・ P3～P8

II 討議結果

テーマ 1：「とやまって市民にとってどんなまち？」

議題 1) あなたが思う『とやまのまち』とは？

議題 2) 『とやまのまち』に足りないものは何ですか？

- ◆ 6月24日 各グループのまとめ・投票結果・・・・・・ P9～P12
- ◆ 6月25日 各グループのまとめ・投票結果・・・・・・ P12～P15

テーマ 2：「市民にとってのとやまの未来とは？」

議題 1) とやまの未来で期待すること・ものは何ですか？

議題 2) とやまの未来を明るいものにするために 貴方はどのようにしたいですか？

- ◆ 6月24日 各グループのまとめ・投票結果・・・・・・ P16～P18
- ◆ 6月25日 各グループのまとめ・投票結果・・・・・・ P18～P21

III アンケート結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P22～P37

<参考資料>

- ① 市民討議会 開催案内書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P39
- ② 開催風景・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P40～P41

I 事業概要

1. 本報告書の位置づけ

本報告書は、公益社団法人富山青年会議所(以下、富山 JC)と富山市が共催で実施した「とやま まちづくり市民討議会 2017」における参加者の討議結果を報告書としてまとめ、改めて参画意識を高めていただければと思い作成いたしました。この報告書を見て市民の皆様がとやまのまちづくりに積極的に参加しようと思っただけの機会になることを願います。

2. 「とやま まちづくり市民討議会 2017」開催に至る経緯

とやまでは市民がまちづくりに日ごろから積極的に考える場所や互いに集まり意見や考えを交換する機会が少ないという現状があります。またとやまに住み暮らす全ての人がまちづくりに参画する機会がありますが、行政・市民団体のみに関わるものであるという考えを持った市民が多いのも事実です。

それらを踏まえ、私たちJCと行政が連携をとり、市民の意見や考えを交換する機会を提供、体感していただくことで、まちづくりに興味や関心が深まり、市民のまちづくりへの参画意識を高めることができます。その参画意識が高まることで、積極的に関わり行動しようとする市民が増え、市民の意見や考えが地域に影響を与え、市民の声を行政の施策に反映するための新しい手段として、8 回目の市民討議会の開催に至りました。

3. 「とやま まちづくり市民討議会 2017」開催概要

1) 開催日時

2017年6月24日(土) 10:00~15:00

2017年6月25日(日) 10:00~15:00

2) 開催場所

株式会社まちづくりとやま ウィズビル3階会議室

3) 参加者選出方法

住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の市民1,500名にチラシ・開催案内状を送付し、参加希望者の中から抽選で、25名×2日間 計50名の参加者を決定いたしました。24日のみ都合により1名欠席したため、24日は24名、25日は25名 計49名の参加となりました。

* 2015年度からの返信数他 実績一覧

	2017年度 実績		2016年度 実績		2015年度 実績	
参加定員数	50		50		50	
案内発送数	1,500		1,500		1,500	
返信数	415	27.66%	437	29.13%	487	32.46%
参加可能数	66	15.90%	45	10.30%	58	11.90%
見学数(希望)	2	0.48%	1	0.23%	1	0.20%
不参加数	349	84.09%	391	89.47%	428	87.88%
参加数	49		40		46	

I) 2017年 参加可能者内訳

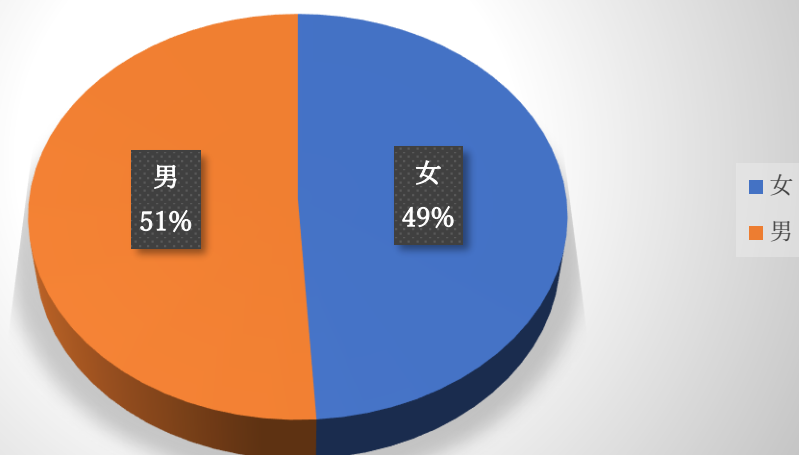
年齢	合計	男	女
10代	4	1	3
20代	9	5	4
30代	24	9	15
40代	7	4	3
50代	6	3	3
60代	7	3	4
70代	7	4	3
80代	2	2	0
合計	66	31	35

II) 2017年 参加者内訳

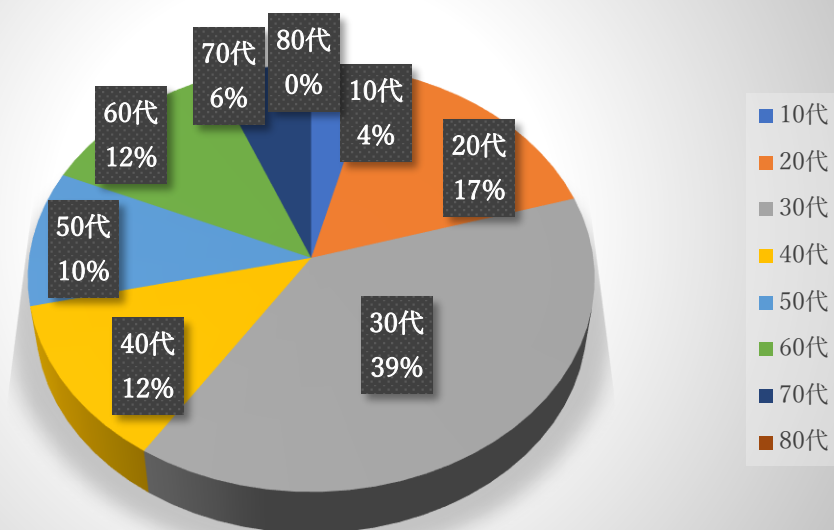
年齢	合計	男	女
10代	2	1	1
20代	8	5	3
30代	19	9	10
40代	6	3	3
50代	5	2	3
60代	6	3	3
70代	3	2	1
80代	0	0	0
合計	49	25	24

参加者内訳

男女比



年齢



II) 2017年 不参加理由

※2017年 不参加理由 区分内訳

区分	理由	人数
参加できません	謝礼金5,000円が安いから	2
	駐車代が自腹だから	7
	テーマに興味がないから	19
	とやまのまちづくりに興味がないから	6
	実施時間が長いから	23
	計	57
その他の理由	仕事のため	70
	旅行のため	4
	予定があるため	69
	家事・育児・介護のため	32
	病気・体調不良・入院・入所・通院・障害があるため	29
	高齢のため	13
	県外在住のため	14
	議員の資金不正流用で市に不信感がある。先に信用を取り戻すべき	1
	テーマが重い	1
	大勢の前で話をするのが苦手だから	3
	雰囲気かわからないため不安	1
	引っ越してきたばかり	1
	富山の事を知らないから	1
	討議する人々の年代が幅広すぎる	1
	無記入	52
計	292	
合計	349	

4) 討議テーマ

1 テーマ 1 : 「とやまって市民にとってどんなまち？」

議題1) あなたが思う『とやまのまち』とは？

議題2) 『とやまのまち』に足りないものは何ですか？

2 テーマ 2 : 「市民にとってのとやまの未来とは？」

議題1) とやまの未来で期待すること・ものは何ですか？

議題2) とやまの未来を明るくものにするために 貴方はどのようにしたいですか？

5) 討議進行方法

1 自己紹介

2 係決め

3 討議の練習

4 討議① 意見抽出・まとめ

5 討議② 意見抽出・まとめ

6 発表

7 投票

6) 当日のタイムスケジュール

時間	所要時間	内容
10:00～10:20	20	開会式（挨拶・趣旨説明・進行説明）
10:20～10:35	15	自己紹介・係決め・討議練習
10:35～10:55	20	討議①情報提供
10:55～11:15	20	討議①議題Ⅰ)意見抽出・まとめ
11:15～11:50	35	討議①議題Ⅱ)意見抽出・まとめ
11:50～12:10	20	討議①発表・投票
12:10～12:15	5	討議①投票結果 発表・講評
12:15～13:00	45	昼休憩（昼食）
13:00～13:20	20	討議②情報提供
13:20～13:40	20	討議②議題Ⅰ)意見抽出・まとめ
13:40～14:15	35	討議②議題Ⅱ)意見抽出・まとめ
14:15～14:35	20	討議②発表・投票
14:35～14:45	10	討議②投票結果 発表・講評 （討議会全体含む）
14:45～14:55	10	アンケート・事務連絡
14:55～15:00	5	閉会式

II 討議結果

開催日毎・テーマ毎の討議結果として、各グループのまとめを報告します。

テーマ 1 : 「とやまって市民にとってどんなまち？」

議題 1) あなたが思う『とやまのまち』とは？

議題 2) 『とやまのまち』に足りないものは何ですか？

開催日 6月24日(土)

1日目

Aグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・山が美しく豊かな自然がある・スキー場、ゴルフ場が40分圏内で近い・まちに人が歩いておらず活気が無い・車が無いと生活できない(車社会)
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・情報発信が不足(メディアの活用が必要)・高齢者が楽しめる場所が無い・文化が足りない・働く場所(大企業)が少ない・バスの本数が少ない
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none">・豊かな自然がある・主要な駅へのアクセス手段が少ない・情報発信が少ない

(討議中に出された意見)

- ・駅の開発が遅い
- ・富山市民は親切

Bグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・教育県を掲げるが富山県内には進学先(大学・専門学校)が少ない。・県内外から集客を期待できる施設・イベントが少ない。 駅周辺に集客施設が見当たらない・富山の薬や自然を発信できていない・コンパクトシティはいいが婦中や立山在住の人からすると公共交通機関が乏しい。
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・テーマパーク・観光スポットが市内にない・自然・食・文化のPRが足りない・専門性の高い病院や特定医療を受けられる病院(介護施設)が少ない

	<ul style="list-style-type: none"> ・最終進学先(大学等)が足りない ・バリアフリー対応の公共施設、公共交通機関が足りない ・分煙スペースが少ない(屋外が喫煙者まみれ)
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・足りないもの・ことはあるが富山市は全体的に住みやすい ・福祉・娯楽・公共交通手段の利便性がもっと上がればより住みやすくなる。

(討議中に出された意見)

- ・「食」の発信を市民レベルで大々的に行うことが大切だと思う。
- ・SNS が当たり前になったのでもっと有効活用すればいい。
- ・自然がよいから食がいいのでこのまま都会化しないほうがよい
- ・思った以上に野良猫が多い
- ・駅周辺に若者が増えるようにするにはどうするか考えるべき

Cグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の充実(要所・拠点化) ・除雪対策が不十分 ・独自性(製薬、学術中心) ・愛着を持ってもらえる市 ・現存する価値ある施設の積極活用
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のことを考える市長・市議を選ぶ ・官庁の誘致(厚労省等)
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・独自性(製薬・働き方・テーマパーク)を持つ ・情報発信して興味・愛着をもってもらう ・市民の意見を聞く場を増やす ・交通の充実

(討議中に出された意見)

- ・個人が行政に関心を持つ。
- ・インフラ整備。
- ・地産地消。

Dグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・山、海、施設などはそこそこ充実しているが情報発信が少なく、アクセスも不便。 ・駐車場不足を感じる
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にも観光者にも強い魅力を感じさせるようなもの(施設、イベント、遊び場)が少ない。

全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設、自然をもっと魅力あるものとして情報発信すべき。 ・人任せにせず自分自身が「参加・発信・アピール」する！
-------	---

(討議中に出された意見)

- ・安心して子育てできる環境をつくる (同居、地域ぐるみ)
- ・高齢者と若者が交流する機会・場をふやす

Eグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かだが、交通機関が充実していない ・高齢者にとって住みやすいまちであるが、若者 (子ども) にとって住みにくい
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力や活気に欠ける ・地域の繋がりが不足している ・交通アクセスが悪い ・保育や福祉の充実度不足
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かで高齢者が住みやすい ・交通アクセスの悪さ ・商業施設の魅力に欠ける ・駅近くで食べられる環境。

(討議中に出された意見)

- ・高齢者福祉が良い
- ・経済発展への不安
- ・魅力の発信不足
- ・車社会
- ・バス料金が高い
- ・市民の時間的余裕がない
- ・駐車場が少ない
- ・道路事情の悪化
- ・風情がない
- ・空きテナントが多い

6月25日(日) 開催

テーマ 1:「とやまって市民にとってどんなまち？」

議題1) あなたが思う『とやまのまち』とは？

議題2) 『とやまのまち』に足りないものは何ですか？

2日目

Aグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・空き家が増えている・総曲輪だけが賑やか・再開発エリアとさびれたエリアの差が大きい・外国人が増えている・女性が働いている家が多い・暑すぎず寒すぎず、雪も少なく過ごしやすい・楽しいイベントの情報提供が少ない
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・情報発信力が足りない・利用しやすい駐車場が足りない・これと言える有名なものが不足・夜に開いている店、施設が少ない・スポーツ観戦するところが無い・文化が足りない
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none">・中心市街地は栄えてきている・外国人やマンションが増えて活気が出てきている

(討議中に出された意見)

- ・レンタル自転車の使い勝手を良くしたい
- ・長く働ける先を増やしたい

Bグループ

議題1) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・子供との遊び場が少ない・中心部へショッピングをする場合は駐車代金を考慮しなくてはならない・公共交通機関が充実しているとはいいづらい・天災が少ない・中心部(駅前・商店街通り)で閉店している店が多い・子育てをするには非常に安全でいいと思えるが、大人の遊び場が少ない
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・公共交通機関が郊外では少ない・レジャー施設が少ない

	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント・観光のPR不足 ・大人の遊び場が少ない ・文化に触れる場が少ない
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を充実させるべき ・レジャー施設が市内に少ない ・天災が少ない ・住みやすい

(討議中に出された意見)

- ・観光地があるのでPRすべき
- ・市内の観光面は弱いため観光客をもてなす場所が乏しい
- ・郊外の商業施設へ市民が流出していると考え
- ・安全面・天災がないことは住みやすいということ
- ・若者が働く(働きたい)会社が少ない
- ・天候面より雨の日に遊ぶ場が少ない(富山は雨・雪の日が多い)
- ・安全(穏やか)であるがその分遊び場が少ない
- ・人ごみが少ないので子育てしやすい
- ・とやまがいいところであることをもっと若者へPRすべき

Cグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい(スーパーが多い、公園が多い) ・開発が遅い(駅前、高架、ライトレール) ・バス、電車が不便(本数や時間) ・食べ物、お酒が美味しい ・観光地が分散している
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・室内で遊ぶところ ・大型商業施設 ・イベント・観光アピール、子育て支援アピール
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいが、遊ぶところが少なく出かける楽しみが無い ・良い食材、お酒があるのに名物が少ない ・情報発信がへた(県民性)

(討議中に出された意見)

- ・製薬業日本一の維持
- ・富山大学を中心とした街の活性化
- ・友人を招いて遊んで回れる箇所が少ない
- ・若者にもっと誇れる街づくり

Dグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が不便。 ・若い人にとって遊ぶ場所が少ない。 ・若い人向けの情報発信が足りない。
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・富山らしさを出す ・無料の駐車場が欲しい ・外国人に対する環境整備 ・富山駅を充実させる
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・「富山らしさ」・「シンボル」がない。 ・若者に優しくない「まち」

(討議中に出された意見)

- ・静かで住みやすい。
- ・閉鎖的。
- ・飲食店が少ない。
- ・のんびりしている。
- ・食に関しては日本一。
- ・ブランドの作り方が下手。
- ・観光地が少ない。
- ・教育熱心。
- ・葉産業が盛ん。
- ・中心市街地ばかりが賑やか。
- ・自然が豊か。
- ・家が豪華。
- ・3世代で住んでいる家が多い。

Eグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境が良い ・人が温かくて住みやすいまち
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・活気がまちに不足している ・交通アクセスが悪い
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・富山市の観光地PR不足があるためか、まちに活気が足りない ・再開発に力を入れていることもあり今後期待できる。 ・全体のイメージとして、あたたかくて人に優しいまち。

(討議中に出された意見)

- ・共働き家庭でも子育てしやすい街
- ・車社会のため、交通整備面に問題がある
- ・まちに人が少なく活気が足りない
- ・駐車場が少ない
- ・山や海、田んぼが多い
- ・商業施設や娯楽施設が少ない
- ・観光地などのPRが足りない
- ・公共交通（料金・ダイヤ・ルート）
- ・地元企業が少ない
- ・出かけてみたいイベントが少ない

テーマ 2：「市民にとってのとやまの未来とは？」

議題 1) とやまの未来で期待すること・ものは何ですか？

議題 2) とやまの未来を明るくするために 貴方はどのようにしたいですか？

6月24日（土）開催

【各グループのまとめ】

Aグループ

討議 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・人口の増加 ・同居世帯の増加により老老介護の無いまちの実現 ・年代を問わず集まって楽しめる場所と世代間交流の増加 ・活動しやすい交通手段の充実 ・健康で老人も若者も楽しめるまちの実現
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ないことをアピール ・健康寿命が延びる施策の展開、家から出て活動する人の増加 ・世代を問わず楽しめるまちの実現
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ないことを PR し、企業誘致によって人口増 ・バランスのとれた年齢構成社会の実現

(討議中に出された意見)

- ・安心して子育てできる環境をつくる (同居、地域ぐるみ)
- ・高齢者と若者が交流する機会・場をふやす

Bグループ

議題 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・移動手段の充実・改善 <p>(市内ではライトレールの婦中・立山への延伸、 県単位では、JRの特急サンダーバードの富山終着駅)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気ある、活気ある街・県になってほしい →食べ歩きマップの作成や強いスポーツチーム(野球・サッカー・バスケなど)ができればいい
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りに何が起きているのかを知る行動をする ・参加できるイベントに極力参加する
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・移動手段が充実することで旅行・通勤が楽になると考える ・活気ある富山県になるために男女年齢関係なく集まれる場所を作り、そこに参加する

(討議中に出された意見)

- ・面白い研究機関(ベンチャー企業)が出来れば若者が就職先として戻ってくる
- ・積極的にボランティアに参加すべきだ
- ・旅行時に不便

- ・高齢化社会になるのでお年寄りを孤立させないために町などで声掛けをしたり訪問できるようにするのがいい
- ・挨拶さえできない世の中になりつつあるので、挨拶しやすい街づくりを心掛けたい
- ・市議会・県議会を傍聴することをすべきだ

Cグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地をつなぐバス、電車を充実させる ・B級グルメ、名物を作る
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が富山の情報発信をする ・市民の意見を聞く場を増やす
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・B級グルメや魚介料理をもっと発信し、一人ひとりが富山に自信を持つようにならないといけない。

(討議中に出された意見)

- ・子どもにとって遊べる施設がまだまだ少ない。
- ・駅前のグルメ情報をもっと発信した方がよい。

Dグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、人は変わって欲しくない ・富山の代表的なものができてほしい(ドラえもんランド) ・市民が暮らしやすい環境作り
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・人任せにせず自分自身が「参加・発信・アピール」する!
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設、自然をもっと魅力あるものとして情報発信すべき。 ・人任せにせず自分自身が「参加・発信・アピール」する!

(討議中に出された意見)

ドラえもんランドのような目玉スポットがあれば人も集まり元気な街になる。雇用を生む。富山市民として富山について学び、自分にも「発信できる」という意識を持ちましょう。

Eグループ

討議1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の充実 ・労働、福祉、賑わいが大切
討議2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に発言や活動に参加する
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・富山型総合リゾート(和風IR) ・公共施設の充実(交通・福祉・商業・子育て) ・積極的な発言、活動へ参加し賑わいを(ご当地アイドル)

(討議中に出された意見)

- ・観光面（食事・安全・戦略）
- ・お寺を中心とした心の社会
- ・労働力を増やす
- ・ライトレールの延長
- ・総合リゾート計画
- ・山林の整備とジビエの産業化
- ・官民セクターでのロボット化社会
- ・富山湾クルーズ
- ・自分の住む地区の行事へ参加する
- ・ご近所さんと仲良くする

テーマ 2：「市民にとってのとやまの未来とは？」

議題 1) とやまの未来で期待すること・ものは何ですか？

議題 2) とやまの未来を明るいものにするために 貴方はどのようにしたいですか？

6月25日（日）開催

【各グループのまとめ】

2日目

Aグループ

討議 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・観光しやすいまち・外国人の受け入れ・働く場所を中心部にも増やし、車が無くても生活できるまちに・自慢できるものを増やす・冬の遊び場（屋根ありスペース）の充実
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none">・地元をもっと知って発信する・ネットではなく地元での買い物を増やす・町内会、選挙・地域行事への参加率を高める・地域ぐるみの子育て体制を充実させる・まず自宅の前から綺麗に・観光客にやさしく接する（語学力の向上）
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none">・市民としての誇り、地元愛をもつ・まず家の前からキレイにする→行事や施設を知る・利用する →発信する→来てもらう

(討議中に出された意見)

- ・人に紹介したいものを普段から見つけておく
- ・富山の風景や食べ物をSNSに上げる

B グループ

議題 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・大企業の誘致(若者のIターン・Uターン) ・富山駅の活性化(人が集まるように) ・多世代が楽しめる場所・イベントを増やす ・公共交通機関を市内以外へも波及させる ・昔ながらの町並み(城下)を復元する
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・行政に興味を持つ(参加する) ・公共交通機関を利用する(街中イベントに参加する) ・当たり前のこと(あいさつ)をちゃんとする(教える) ・県外の知人に富山を案内する(発信する) ・子供たちに富山の魅力を教える
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・行政に興味を持ち、自分の意見を言う(明るい富山市のために提言する) ・多世代が楽しめる場所・事に公共交通機関を使い参加する ・当たり前のことをきちんと行う

(討議中に出された意見)

- ・公園を全天候型にすればいい
- ・討議会に参加するだけでなく自分の考えを持つ
- ・中心部に若者が住めるようにすればいい
- ・いろいろなところへ出かけて富山の良さを知る
- ・市内で買い物し(ネットじゃなくて)広める
- ・県産材の消費が大事
- ・児童館が増えると嬉しい
- ・古い建物をリノベーションして使う

C グループ

討議 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの活性化。 ・公共交通機関を市内以外へも波及させる ・昔ながらの町並み(城下)を復元する
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の知人に富山を案内する
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民としての誇り、地元愛をもつ

(討議中に出された意見)

- ・富山ソングを作る。
- ・交通機関を利用する
- ・家族と富山で楽しく生活する
- ・広報とやまを読む

D グループ

討議 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地の充実。 ・ずっと定住できるまち。 ・働きやすく・住みやすいサイクルの構築。
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・富山のことを能動的に知る。 ・あらゆるものを積極的に利用する。 ・あらゆるものを使って情報を発信する。
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して豊かに住めるまち。

(討議中に出された意見)

- ・城址公園の再生。
- ・中心市街地の活性化。

E グループ

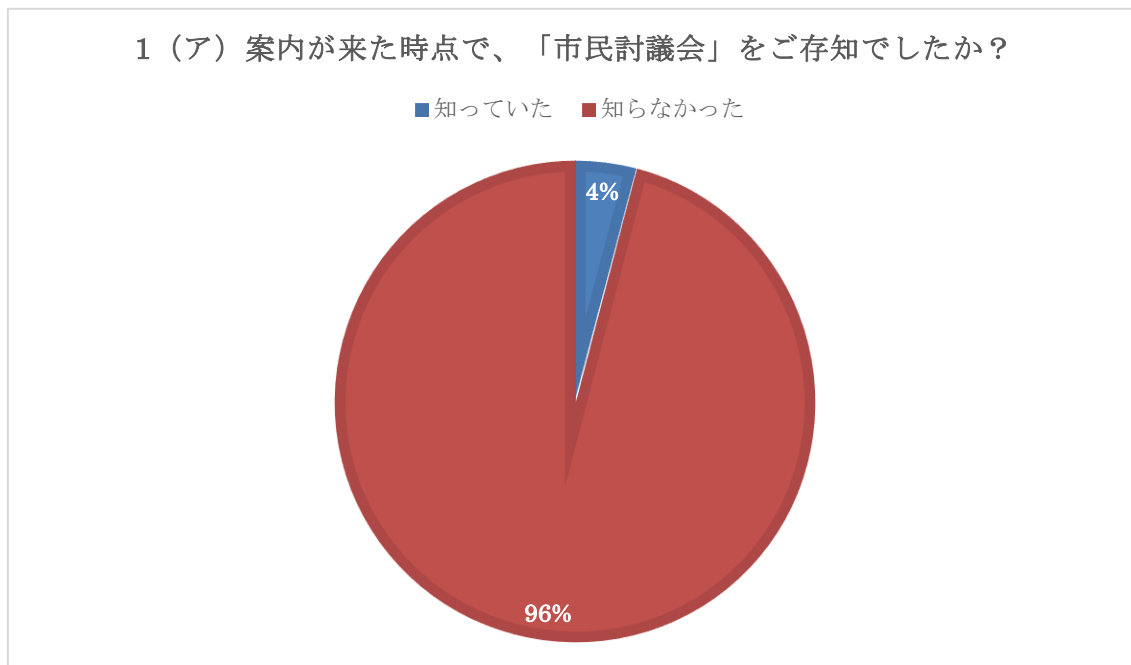
討議 1) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの活性化（交通整備・商業施設の充実・イベント・PR） ・人口増（子育て支援・経済の発展）
討議 2) まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・富山に興味を持って日々生活を行う
全体まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりが、富山に興味・関心を向けることで ・まちが元気になり、活気が生まれ、人口も増加する

(討議中に出された意見)

- ・空き家、シャッター街対策
- ・Uターン就職支援
- ・有力企業の誘致
- ・富山県内でのひと・もの・お金の循環
- ・生き活きとした生活基盤
- ・地産地消
- ・他県の知人にPRする
- ・地域コミュニティーへの参加
- ・交通機関を利用する
- ・家族と富山で楽しく生活する

「とやま まちづくり市民討議会 2017」参加者アンケート結果

1 (ア) 案内が来た時点で、「市民討議会」をご存知でしたか？



- ・ 知っていた 2 票
- ・ 知らなかった 47 票

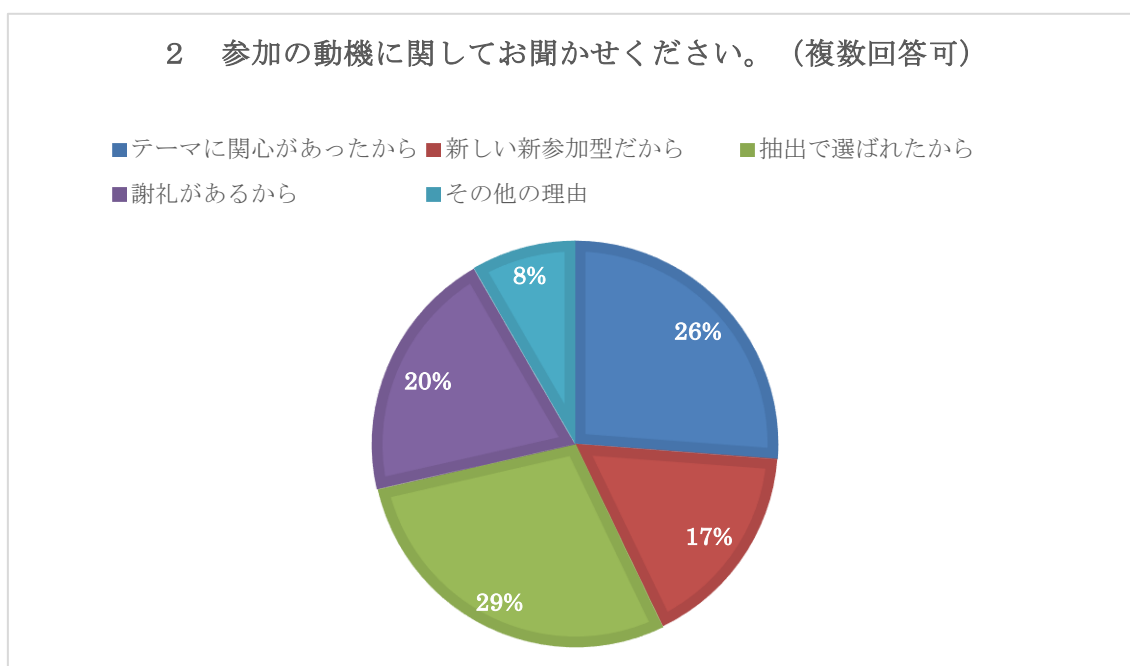
1 (イ) 知っていた方は、何でご存知でしたか？

- ・ マスコミを通して 0 票
- ・ 当討議会のチラシを見て 2 票
- ・ 行政の広報で 0 票
- ・ 以前に参加した知人を通して 0 票
- ・ その他の理由 0 票

その他の理由

- ・ 参加の案内をいただいて知りました。

2 参加の動機についてお聞かせください。(複数回答可)

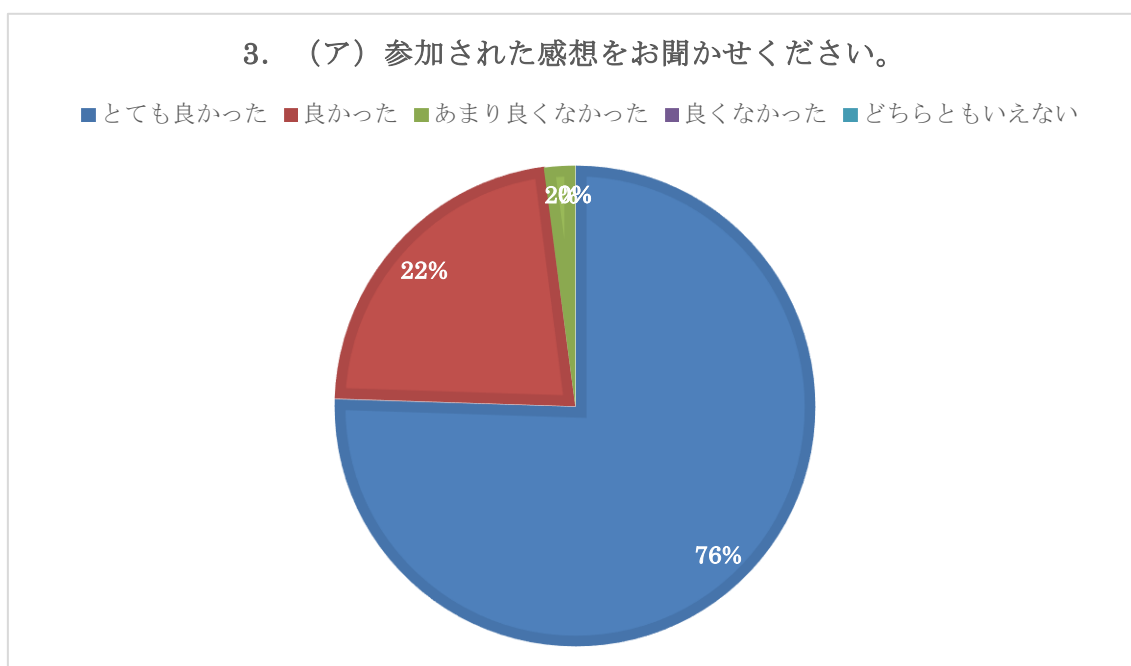


・ テーマに関心があったから	22票
・ 新しい市民参加型だから	14票
・ 抽出で選ばれたから	24票
・ 謝礼があるから	17票
・ その他の理由	7票

【その他の意見】

- ・ 陳情できる場かと思ったので
- ・ 自分の考えを發表し、人の意見を聞くことができると思った。
- ・ 富山在住期間が短く、「とやま」のことを知ることが出来ると思った。
- ・ どのような内容か関心があった。このような事業に参加したことがなかったので。
- ・ チャレンジしてみようと思った。
- ・ なかなか無い機会だと思ったから。
- ・ 抽出で選ばれてひとつのチャンスだと思った為。
- ・ 家族の薦め。
- ・ 市民討議会というものに興味があったから。

3 (ア) 参加された感想をお聞かせください。



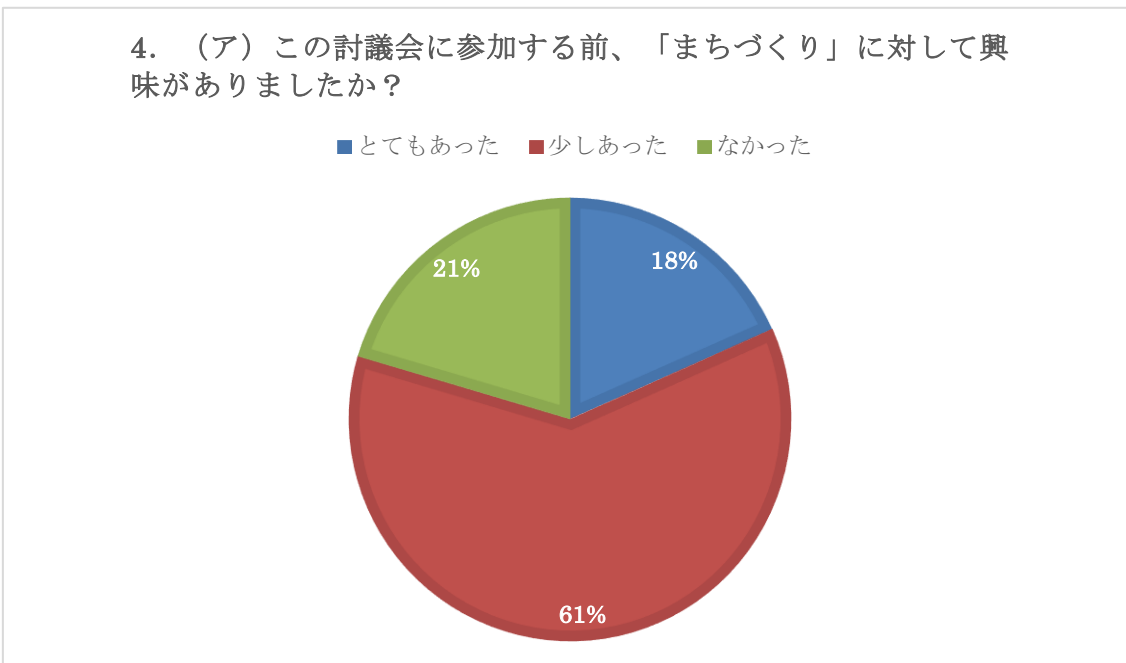
・ とても良かった	37票
・ 良かった	11票
・ どちらともいえない	0票
・ あまり良くなかった	1票
・ 良くなかった	0票

(イ) (ア) で選ばれた理由をお聞かせください。

- ・ 少し市が良くなってくれたらと思うので。
- ・ 富山の事をいろいろな人と話し合い、楽しく時間を過ごせた。
- ・ いろんな意見が出た。
- ・ 真面目に楽しく富山市の事を考えることができた。
- ・ 今までに無い良い機会だった。
- ・ 改めて「富山って」ということが見えて来たと思う。
- ・ いろいろな人と話し合い（討議）が出来た。
- ・ いろいろな方の富山に対する意見を聞くことが出来た。
- ・ 自由の発言。
- ・ 年代を問わず、同じような意見が出て富山の未来は明るいなと思いました。
- ・ 若い方々と話し合いが出来た事。

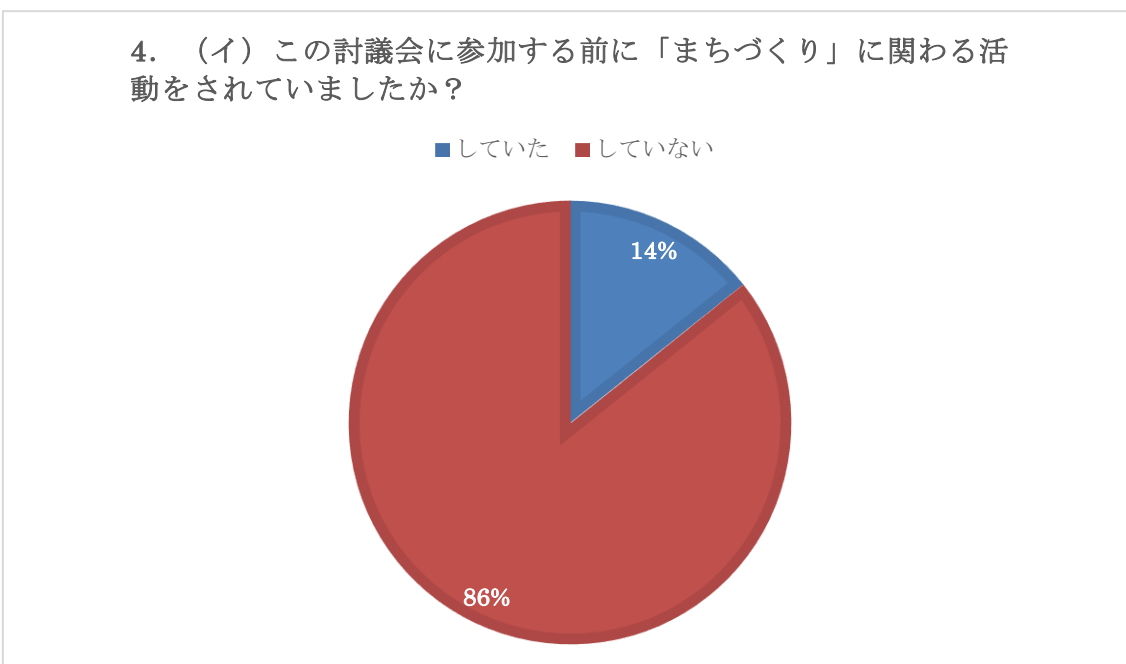
- ・ こういった機会が無いと富山の事を深く考えることがなかったと思うから。
- ・ 自分の住むまち、富山についてじっくり考える良い機会になった。
- ・ これまでほとんど考えたことの無いテーマについて改めて考える良い機会になった。
- ・ いろいろな年代の方とお話できました。
- ・ なかなか無い機会の中で年齢層もバラバラの意見が聞けて面白かった。
- ・ 活発に意見が言えた。
- ・ 深く考えることの無いテーマについて自ら考え、意見を交換できたので。
- ・ 人々の関心の高さが意外で頼もしく思えた。
- ・ 様々な世代の切り口が斬新で勉強になった。
- ・ 発表することに少しだけ慣れたので良かった。
- ・ 5人でのちょうど良い討議で色々な意見があってよかった。
- ・ 「お堅い」イメージがあったが和気藹々と楽しく話合えて楽しかった。
- ・ 富山市が市民の意見を組み上げようとしてくれている姿勢がわかった。
- ・ 富山市の施策に一市民として関心を持つきっかけになりました。
- ・ 自分が動かなければと思った。
- ・ 日頃思っていることが言えないので良い機会だと思った。
- ・ テーマがあいまいで討議しにくい。少数意見を言いにくい。←あまり良くなかった

4 (ア) この討議会に参加する前、「まちづくり」に対して興味がありましたか？



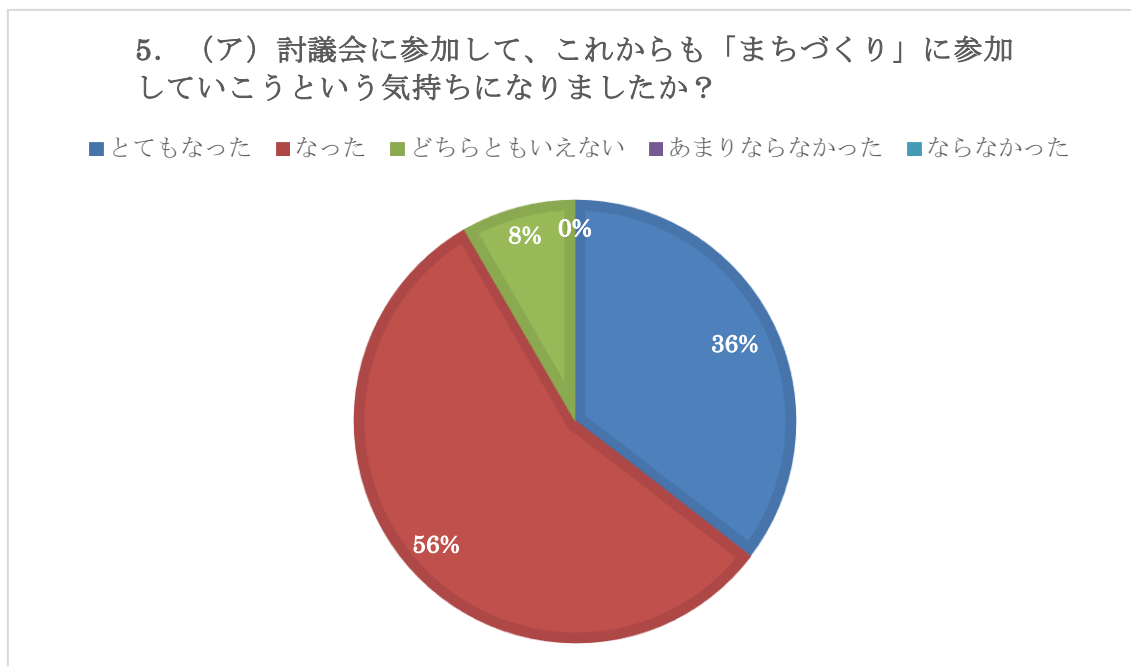
- ・ とてもあった 9票
- ・ 少しあった 30票
- ・ なかった 10票

(イ) この討議会に参加する前、「まちづくり」に関わる活動をされていましたか？



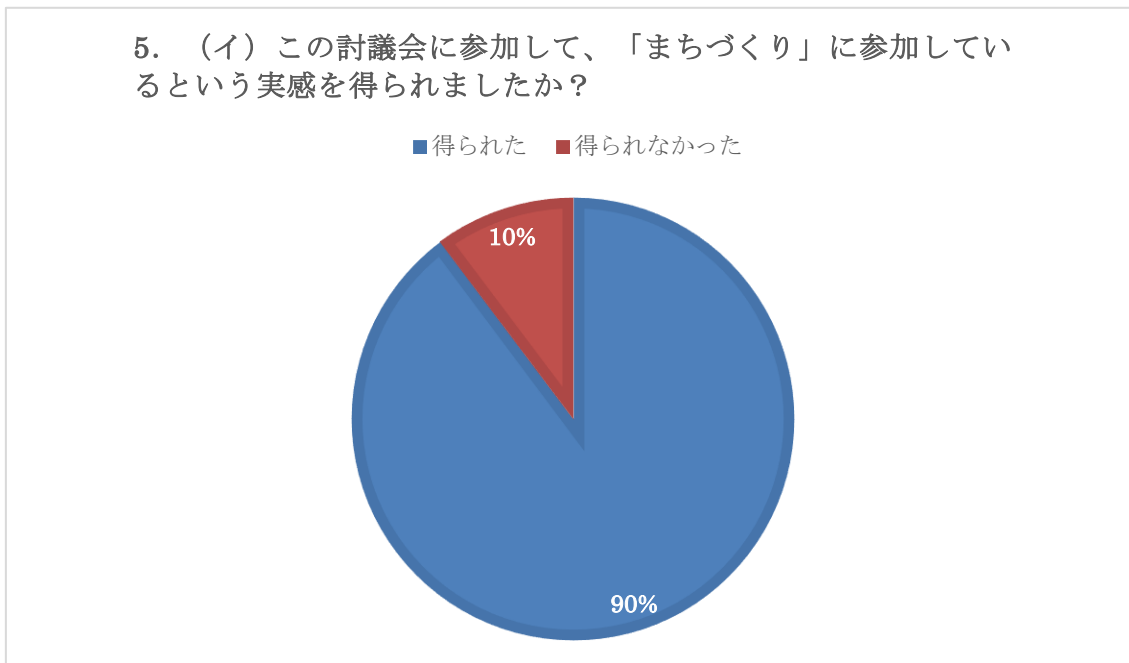
- ・ していた 7 票
(婦人会・町内活動・(体育協会等) ・市にネットでメール、市議に意見する等)
- ・ していない 4 2 票

5 (ア) 討議会に参加して、これからも「まちづくり」に参加していこうという気持ちになりましたか？



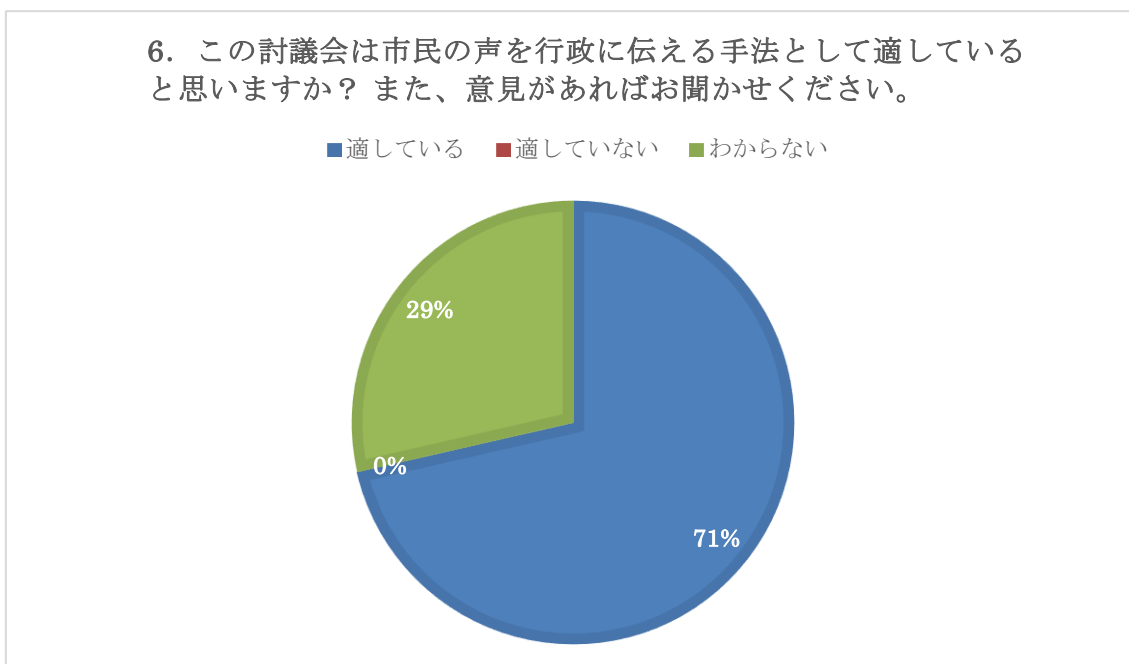
- ・ とてもなった 1 7 票
- ・ なった 2 7 票
- ・ どちらともいえない 4 票
- ・ あまりならなかった 0 票
- ・ ならなかった 0 票

(イ) この討議会に参加して「まちづくり」に参加しているという実感を得られましたか？



- ・ 得られた 44票
- ・ 得られなかった 5票

6 この討議会は市民の声を行政に伝える手法として適していると思いますか？また、意見があればお聞かせください。

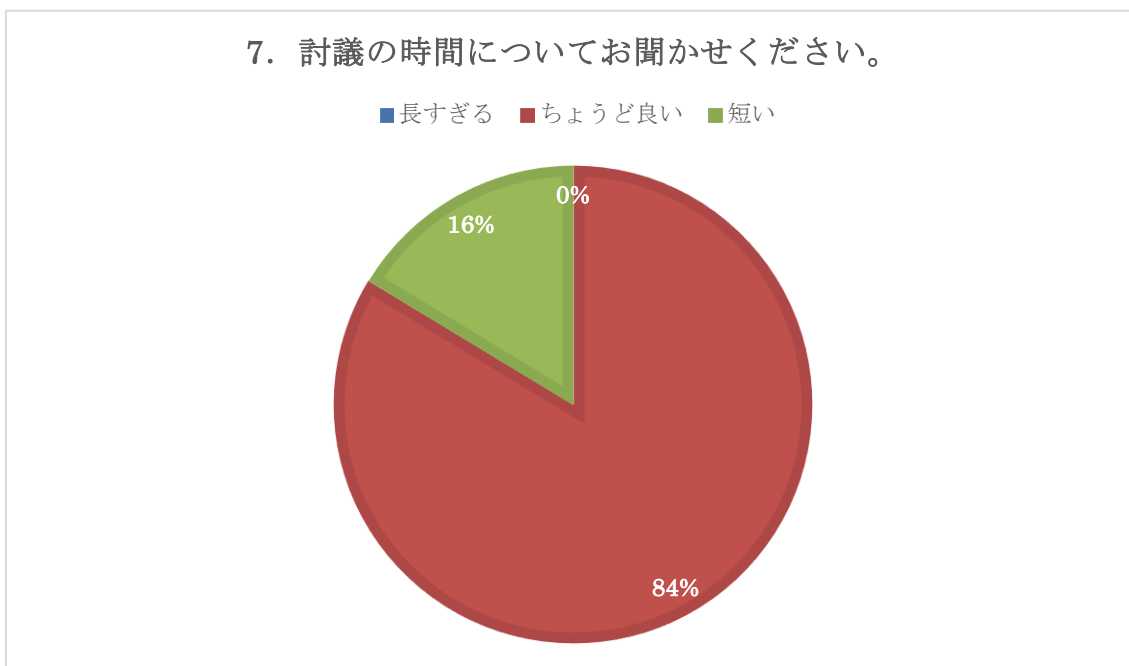


- ・ 適している 35 票
- ・ 適していない 0 票
- ・ わからない 14 票

(意見)

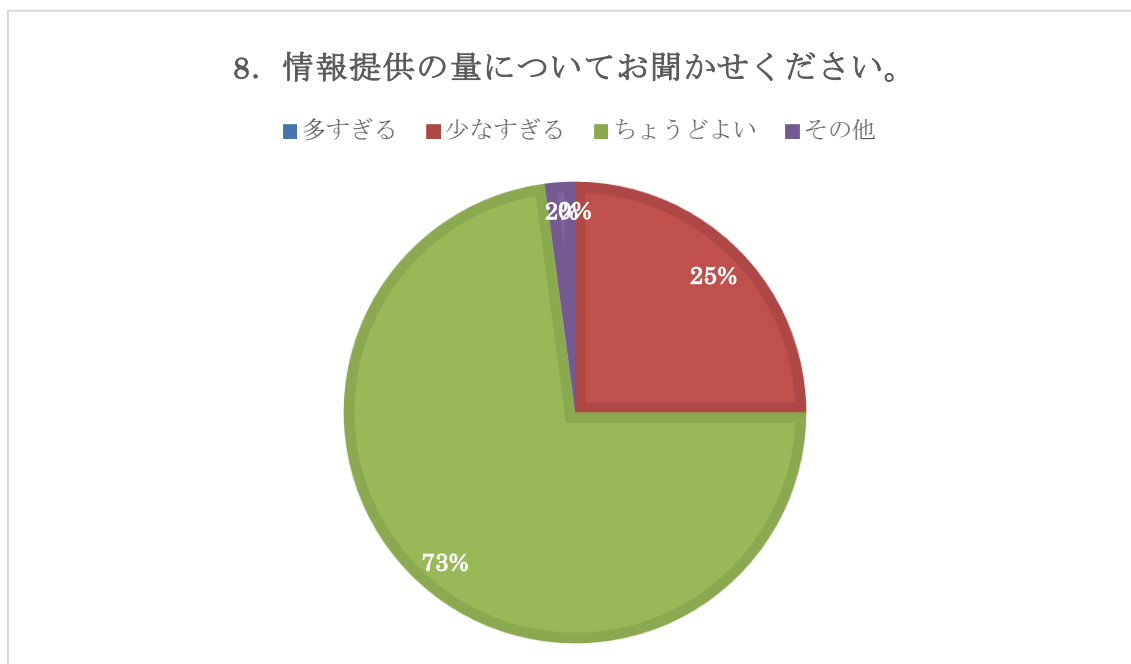
- ・ 議員の方々も参加されたら良いと思う。
- ・ 現実に行政が実行しているか不明。 2
- ・ 是非伝えてほしい。
- ・ 多方面からのメッセージ。
- ・ まちづくりについて考えた事が良かった。
- ・ 少人数での意見交換の方が発言しやすい。
- ・ 今回のテーマではできない。
- ・ 行政に携わる方がオブザーバーとして参加されるとより伝わりやすいと思います。
- ・ こんな形で市民の意見を聞いている場があることを伝えてほしい。
- ・ 実績あるのみ。
- ・ 抽選で選ばれた参加者の意見はイコール市民の意見ではありません。しかし市民の一部の意見を収集する手段としては適当だと思います。
- ・ 伝えることは出来るが反映するまでが難しいと思った。
- ・ しないよりは良いと思う。
- ・ このような討議会がもっと広がっていけばよいと思った。
- ・ 意見の裏にある暮らしの背景をこうして集まって話し合うことで伝えることができるのでとても良い方法だと思う。
- ・ テーマが漠然としているため。
- ・ いろいろな意見が聞けて楽しかった。富山市民として考えるきっかけとなった。
- ・ 結果をわかる様をお願いしたい。

7 討議の時間についてお聞かせください。



- ・ 長すぎる 0 票
- ・ ちょうどよい 41 票
- ・ 短い 8 票

8 情報提供の量についてお聞かせください。



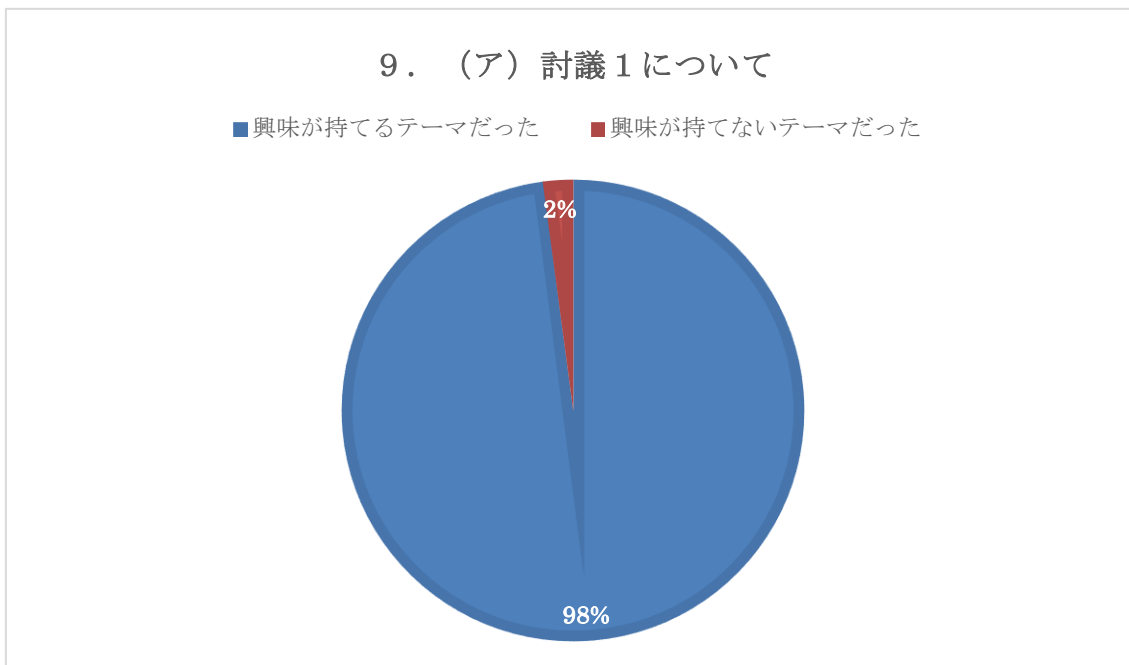
・ 多すぎる	0 票
・ 少なすぎる	12 票
・ ちょうどよい	35 票
・ その他	1 票

(意見)

- ・ 市の取組について聞くことができたならそれについての話も出来たかもしれない。
- ・ 進行の方がうまく話をまとめたり、拾ってくださったので話しやすかった。
- ・ テーマが漠然と大きすぎる。もう少し踏み込んだ内容がよいかと。
- ・ 事前の知識量に頼む部分が大きく、調べながら結論を目指せるタイプのものではなく、時間に追われた。時間の長さはその時々の内容で長くも短くもなり何とも言えない。
- ・ 事前に富山市の政策、他自治体との違いについての講演、説明をしてほしい。
- ・ テーマが大きすぎるのでなかなか言葉が出ない。
- ・ 漠然としていて、情報がもう少し欲しかった。

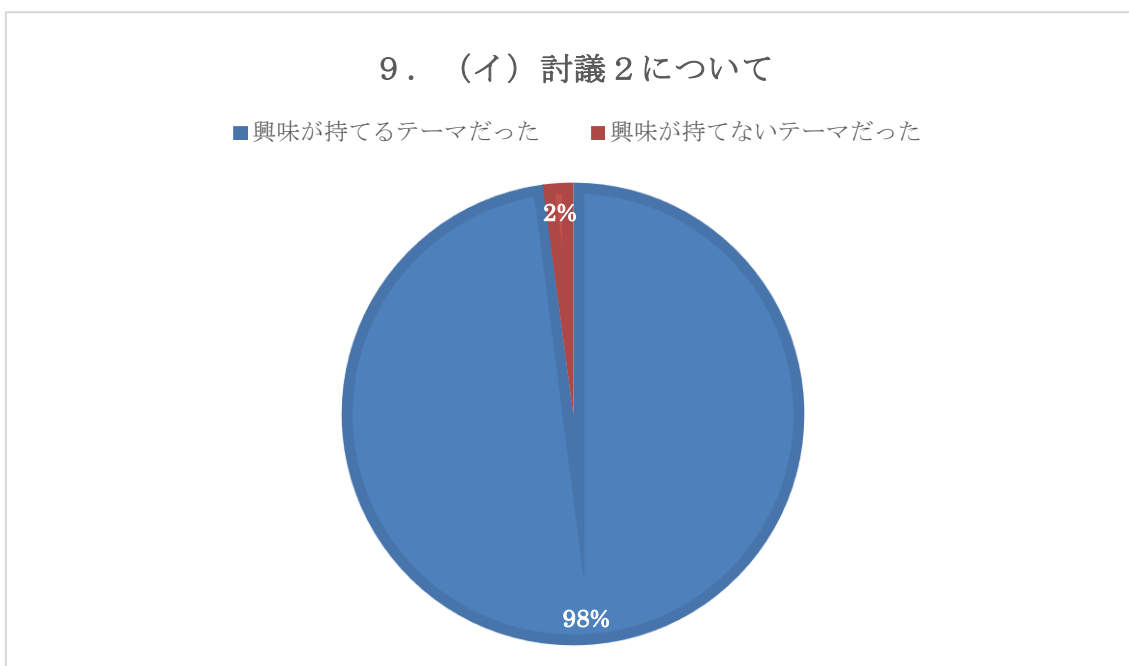
9 討議テーマについてお聞かせください。

(ア) 討議1について



- ・ 興味を持てるテーマだった 48票
- ・ 興味を持たないテーマだった 1票

(イ) 討議2について

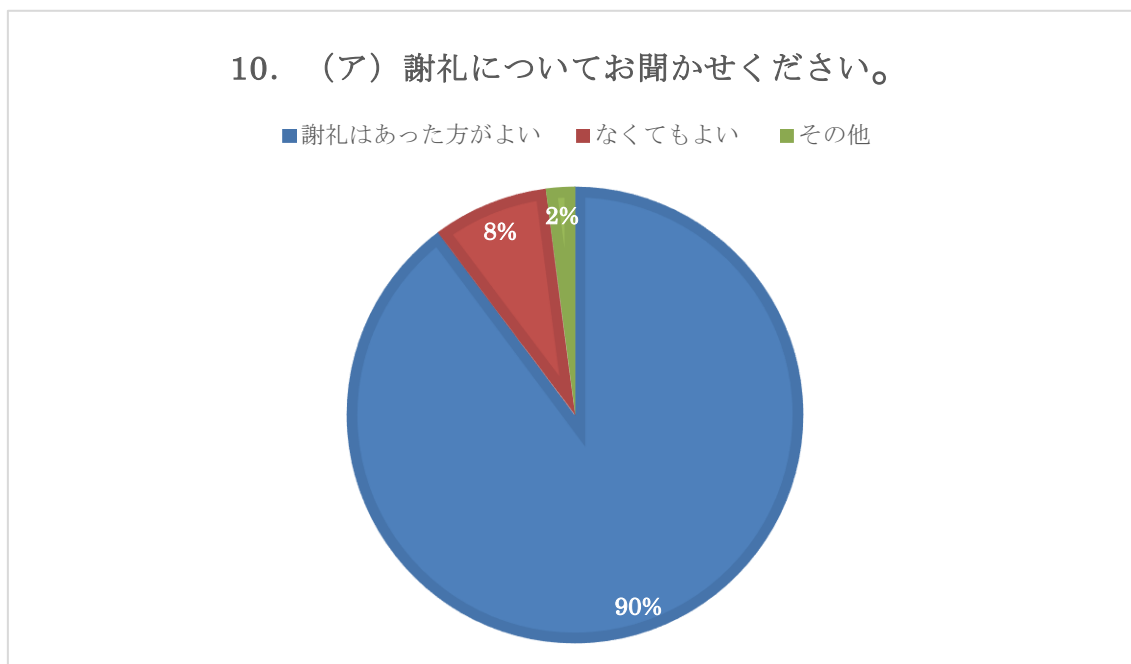


- ・ 興味が持てるテーマだった 48票
- ・ 興味が持てないテーマだった 1票

(ウ) 話し合ってみたいテーマがあれば、ご記入ください。

- ・ 税金、雇用について。
- ・ 子育て世代の意見交換会。
- ・ 教育。
- ・ どのような博物館、美術館を作れば見に行くか。
- ・ どの路線を増やしてほしいか。
- ・ テーマが大きいのでは最初は討議が難しいかな？と感じたがやってみてちょうど良いと感じた。
- ・ テーマパーク。
- ・ 富山駅の利用活性化について。
- ・ 富山に百貨店を誘致すべきか。
- ・ 富山を強くするにはどうしたらいいか。
- ・ テーマが大きなものだったのもっとしぼったもので具体的なものでもよいと思った。
- ・ 具体的に駅と城の北側の再開発を討議したい。
- ・ 具体的な政策についてのテーマ。まちなか活性化の為には。人口を増やすには。
- ・ 富山市議員ってどんな人がなればいいのか。

10 (ア) 謝礼についてお聞かせください。

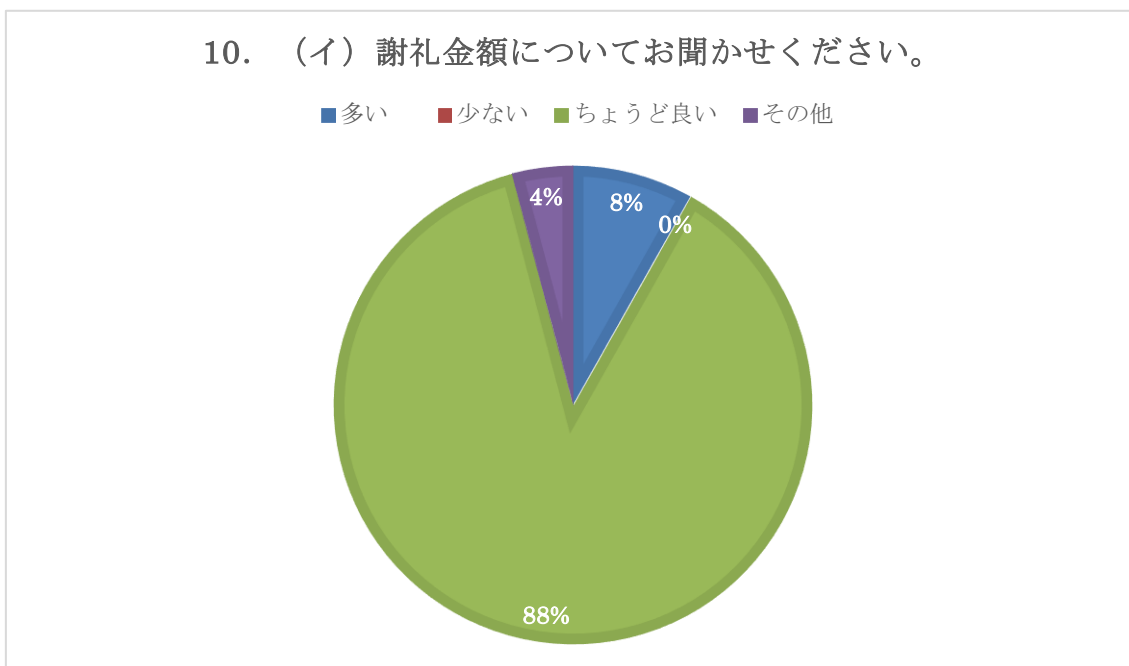


- ・ 謝礼はあった方がよい 44票
- ・ なくてもよい 4票
- ・ その他 1票

(意見)

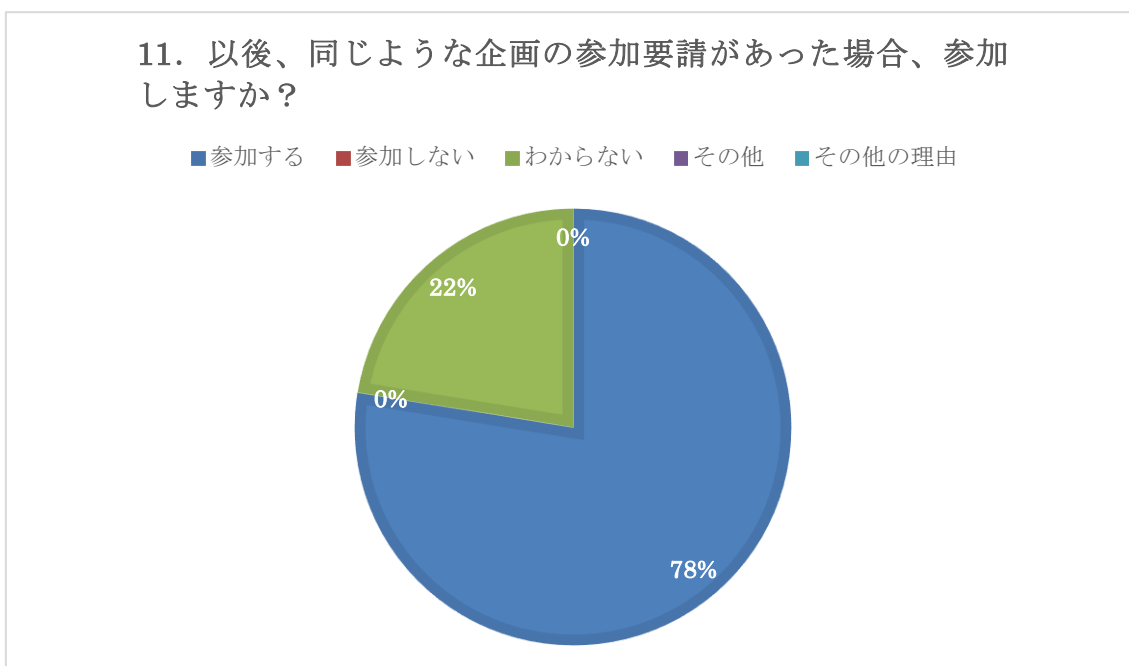
- ・ 参加しようかなと思う。
- ・ あった方が責任を持てると思う。
- ・ 積極的に発言しなければと思った。
- ・ 金額について、少し高めかも。交通費などで十分です。
- ・ 実費相当でよい。(交通費など)
- ・ 初めての人はそれがきっかけでもいいと思う。
- ・ 無くて良いが駐車場は確保された方が参加しやすい方もみえるのでは？
- ・ 参加したらすごく良い会だと思ったけど、その前はお金目的で参加を決めたのが正直なところです。
- ・ 謝礼が経費として目減りする人もいそうなので妥当かも。
- ・ たくさん集まると思います。

(イ) 謝礼金額についてお聞かせください。



- ・ 多い 4 票
- ・ 少ない 0 票
- ・ ちょうどよい 43 票
- ・ その他 2 票

11 以後、同じような企画の参加要請があった場合、参加しますか？



・ 参加する	38票
・ 参加しない	0票
・ わからない	11票
・ その他の理由	0票

(その他の理由)

- ・ できれば参加したい。(面白かったので)
- ・ 少しでも富山の為になればと思います。
- ・ 日程があえば是非参加したいと思います。
- ・ 深く考える良い機会だと思います。

12 本日の討議会を通して感じた事やご意見等を自由にご記入ください。

- ・ 初めてあった方ともお話することができて、考えを深めることが出来ました。
- ・ とても面白かったです。すごく考えさせられる事が多くとても良い刺激になりました。討議会は良いですね。これからもぜひ続けてください。
- ・ 富山に住み、住みたいまちにするために自分にもできることがあると実感できたのは良かった。
- ・ とやまについて、暮らしについて考える良い機会となり、良かった。
- ・ とても有意義な討議会でした。
- ・ あまり市のことについて話す機会が無かったので、色々な話を聞いて楽しかった。現在の市の取組についての話も出来たらよかったですと思いました。
- ・ 異世代の方々と同じグループ内に多かったので角度を変えた見方、考え方が非常に参考になりました。有難うございました。
- ・ 皆さんが予想していたより活発に意見を出され、真面目に富山の事を考えられていることを実感した。
- ・ 議題についてももう少し具体的であった方がよかった。
- ・ 市民の生の声が少しでも行政に反映されればいいなと思います。
- ・ 案内時に過去に出た意見など参考に記入しておいて下さればよかったと思います。
- ・ いろんな考えがあり面白かった。長年このような討議会を開催していると聞いたが、どの班も似たような意見で、昔からの意見は反映されているのか少し疑問に思った。
- ・ 発表の時間は時間がこればチャイムとかで、知らせる様にすれば良いと思った。(時間制限以上に発表するグループがあったので)
- ・ 参加できてとても良かったです。普段交流できない、市民の方々と話し合い笑みもこぼれて、とても良かったです。機会があれば是非また参加したいです。

- ・ 討議会の内容も市民にも伝えてほしい。
- ・ 討議会の報告結果がどうなったのか、市政にどう活かされたのか教えてほしい。
- ・ いろんな人達と意見を交わしたり、共有したり貴重な体験でした。ありがとうございました。
- ・ 青年会議所の方が男性しかいなかったの、女性もいるのかと何か違って来るかもしれません。
- ・ 新鮮な経験ができてよかった。
- ・ 楽しい機会でしたし、周りの人にもこのような場があることを伝えたいと思いました。「富山市」について知ろう、参加しようという気持ちが生まれました。ありがとうございました。
- ・ 参加する楽しさ、大切さがわかりました。
- ・ 本日はありがとうございました。今後もこのようなものに参加していきたいと思います。
- ・ 議題ごとにグループ分けを行ってもよかった。

「とやま まちづくり市民討議会 2017」

オブザーバーアンケート結果

Q1. あなたの所属している団体(行政、メディア、まちづくりに関する市民団体、企業など)に関して教えてください。

Q2. 市民討議会での討議された内容は今後の皆様の活動に役立つものでしたか？

とても役立つ それなりに役立つ あまり役立たない まったく役立たない

Q3. Q2 でその回答を選ばれた理由を教えてください。

・普段何気なく過ごしている毎日ですが、小さなことに目を向けて考えるのに参考になりました。

Q4. 本日の討議会に関してもっとも印象に残っている意見とその理由を教えてください。

・Aグループのバランスのとれた年齢構成

Q5. 本日の討議会へのオブザーバー参加によって、まちづくりにより積極的に関わってほしいという意欲が高まりましたか。

高まった 少し高まった ほとんど高まらなかった 全く高まらなかった

Q6. これからのまちづくり活動において、重要視しなければならないものは何だと考えていますか

・子育てしやすい環境づくり

Q7. その他、ご意見・ご感想がありましたらご記入下さい。

・参加された方は自分の意見をきちんと持っておられた。大学生から年配の人、色々おられ、これからの富山市が良くなっていけば嬉しい。

<参考資料> ①市民討議会 開催案内書

平成29年 5月 吉日

各 位

富山市長 森 雅志
公益社団法人富山青年会議所
理事長 今小路 寛淳

「とやま まちづくり市民討議会 2017」の開催について（ご案内）

日頃から、市行政について格別のご理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、富山市と公益社団法人 富山青年会議所の共催により、「とやま まちづくり市民討議会 2017」を開催いたします。

この市民討議会は、まちづくりの課題や地域の身近なテーマについて討議していただき、市民主役のまちづくりの実現に向けた新しいスタイルの会議です。

今年のメインテーマは「今、私たちが住み暮らすとやまに必要なものは？」とさせていただきます、討議テーマは「とやまって市民にとってどんなまち？」と「市民にとってのとやまの未来とは？」を予定しております。

皆様には、同封しましたパンフレットをご覧ください、是非ご参加くださいますようご案内いたします。出欠につきましては、同封のはがきにて6月2日（金）までにご返信願います。

なお、本案内は富山市の住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民1,500名の皆様に送付させていただいております。

（お問合せ先）

富山市役所商業労政課
電話 076-443-2070
（公社）富山青年会議所
電話 076-433-3334

<参考資料> ④開催風景

[主催者あいさつ]



[討議風景]



[発表風景]



[投票風景]



[会場風景]

